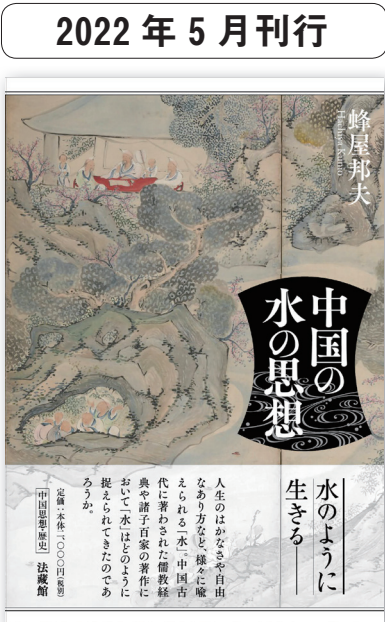


中国の水の思想

蜂屋邦夫「著」(東京大学名誉教授)

四六判・並製・四二六頁・本体二、〇〇〇円＋税



水のように生きる――。

人生のはかなさや自由なあり方など、様々に喩えられる「水」。儒教の經典や諸子百家の著作の「水」に関する記事から、中国古代の人々が「水」をどのよう捉えてきたかを明らかにする。

はじめに

第一章 儒家と道家の水の思想

第一節 儒家の水の思想

第二節 道家の水の思想

第二章 諸子の書などに見える水の水の思想

第一節 『墨子』――戦争と水

第二節 『荀子』――水は努力・人民・始原の象徴

第三節 『呂氏春秋』――水徳王朝の理論から水の俚

諺まで

第四節 『管子』――統治の原理と河川の管理

第五節 『列子』――水の寓話と道の思想

第六節 『韓非子』――戦争の手段、為政の戒め

第七節 『淮南子』――水の思想の宝庫

第八節 『説苑』――統治術に関する教訓

第三章 経書に見える水の水の思想

第一節 『周易』――水にかかわる占断

第二節 『尚書』――大川を渡る困難の比喩と実際

第三節 『詩経』――詩歌の舞台となった河川

第四節 『周礼』――川沢や水路の管理と官職

第五節 『儀礼』――士から王までの各種の儀式

第六節 『礼記』――礼の細則や理論

第七節 『春秋左氏伝』――大川、大水、大雨、大雩

の記事

第八節 『爾雅』――水にかかわる語彙の解説

注

図版一覧

『中国の水の思想』初出一覧

あとがき

【著者略歴】一九三八年、東京都生まれ。東京大学教養学部教養学科卒業、同大学院人文科学研究科比較文化博士課程単位取得満期退学。文学博士。東京大学東洋文化研究所助手、助教、教授、現在、東京大学名誉教授。専門は中国思想、とくに老荘思想、道教。著書に『中国の思惟』（法蔵選書、法蔵館。のち『中国的思考』と改題し講談社学術文庫）、『老荘を読む』『孔子 中国の知的源流』（ともに講談社現代新書）、『金代道教の研究 王重陽と馬丹陽』『金元時代の道教 七眞研究』（ともに東京大学東洋文化研究所および汲古書院）、『中国の不思議な物語 夢と幻想・寓意譚』（同文書院）、『中国思想とは何だろうか』（河出書房新社）、『莊子Ⅱ超俗の境へ』（講談社選書メチエ）、『図解雑学 老子』（ナツメ社）、『老子探究 生きつづける思想』（岩波書店）、『中国の水の物語 神話と歴史』（法蔵館）、訳書に『老子』（岩波文庫）などがある。

注文書		様冊	
(書店名)		ご担当	
ご住所		法蔵館	
お電話		二、〇〇〇円＋税	
お名前		蜂屋邦夫著	
ISBN978-4-8318-7754-3 C1010		中国の水の思想	

ご注文は FAX:075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
 TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
<http://www.hozokan.co.jp> info@hozokan.co.jp

中国思想